



『札幌でしかできない 50 のこと』(タイムアウト東京 ガイドマップシリーズ) の発行について

概要: 北海道大学観光学高等研究センターは、札幌市、タイムアウト東京株式会社と共同で、新たな札幌観光を切り拓く『札幌でしかできない 50 のこと』を 2015 年 8 月 31 日(月)に発行します。

タイムアウト東京株式会社独自の行動喚起型のガイド手法「〇〇でしかできない〇〇なこと」で展開される「タイムアウト東京ガイドマップシリーズ」の札幌編として発行され、国内では関東での発行に続く試みとなります。

今回の発行は、大学という研究機関を核とした産官学金の多様な主体が参加する協議体が、急拡大するインバウンド観光を含めた観光による地域の創生・活性化において、ガイドマップの制作という実践的な成果を上げたという点で、画期的な取り組みです。

タイムアウトは、世界 108 都市 39 カ国 12 言語で展開されるグローバルブランドです。地元の目利きが編む、地域密着型のシティガイドとして、それぞれの都市の新たな魅力を発信しています。

発行の概要

名称: 「札幌でしかできない 50 のこと」

出版社名: タイムアウト東京株式会社

発行数: 日本語版・英語版の各 5 万部 2015 年 9 月 4 日(金)より配布開始

東京都内ほか、札幌市内の主要施設やホテル、観光案内所等で無料配布

WEB 公開: <http://www.timeout.jp>

発行の経緯、新規性等

訪日外国人旅行の増加や外国人旅行者を含めた札幌観光の多様化を背景に、北海道大学観光学高等研究センター(センター長: 西山徳明教授)は、札幌市と共同で、札幌の新しい観光のあり方を議論する産官学金連携の枠組みとして「さっぽろ観光創造研究会」を設立し、株式会社北洋銀行、株式会社インサイト、日本オラクル株式会社等の民間事業者、本学国際広報メディア・観光学院所属の学生らの参加のもと、「札幌市民が知っている札幌ならではの魅力」についての議論を継続的に行っていました。

今回その成果として、これまでの議論を通じて抽出した「札幌の魅力」50 個を、タイムアウト東京株式会社(本社: 東京都渋谷区、代表取締役: 伏谷博之、以下「タイムアウト東京」)の全面的な協

力を得て、ガイドマップ「札幌でしかできない 50 のこと」を日本語と英語のバイリンガルで発行することとなりました。

本誌には、時計台やサッポロビール園といった定番の観光スポットから、札幌市民しか知らない隠れたおすすめスポット、札幌の魅力をより深く体験・体感するためのヒントなどが掲載されており、観光目的地としての札幌の魅力を幅広い視点でとらえた内容となっています。また、タイムアウト東京が複数言語で制作するガイドマップとしては、本誌が関東以外で初であり、観光を通じた地方創生に大学が実践的な役割を果たすという点で、先進的な事例となります。

当センターでは今後も「さっぽろ観光創造研究会」の運営・展開に注力し、札幌市、民間事業者、金融機関に加え、タイムアウト東京との連携に取り組んで参ります。

◆タイムアウトは、1968年にロンドンで創刊して以来、街の目利きガイドとして支持され、現在は、ロンドンを中心に、ニューヨーク、上海、シドニー、シンガポール、リオデジャネイロなど、世界108都市、39カ国、12言語に展開する、世界を見渡しても他にないユニークなシティガイドです。タイムアウトを見て、出かける、旅に出る、旅を楽しむというスタイルが定番となっています。2012年に行われたロンドンオリンピックでは「公式トラベルガイド」として採用され、マガジン、ガイドブック、ウェブサイト、スマートフォンアプリなど、マルチプラットフォームを通じて、世界中から集まった観光客にタイムアウトならではの有益でユニークな情報を提供しました。

タイムアウト東京は、「本当に素晴らしいものは、世界のどこであれ誰であれ感動を与えてくれる」という考えのもと、2009年秋にスタート。タイムアウト東京マガジン、ガイドマップ、ウェブサイトなどを通じて、街の探索と発見の楽しみを日本語、英語のバイリンガルで国内外に伝えています。

お問い合わせ先

所属・職・氏名：北海道大学観光学高等研究センター 特任准教授 石黒 侑介（いしぐろ ゆうすけ）

TEL：011-706-5382 FAX：011-706-5362 E-mail：ishiguro@cats.hokudai.ac.jp

ホームページ：http://www.cats.hokudai.ac.jp